

運用報告書 (全体版)

第1期<決算日2020年1月14日>

先進国ハイクオリティ成長株式ファンド (為替ヘッジなし)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/株式
信託期間	2019年1月31日から2029年1月15日までです。
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。
主要投資対象	先進国ハイクオリティ成長株式ファンド(為替ヘッジなし)
	先進国ハイクオリティ成長株式マザーファンド
運用方法	マザーファンドのポートフォリオの構築にあたっては、投資アイデアの分析・評価や、個別企業の競争優位性、成長力の評価に基づき選定した質の高いと考えられる企業(「ハイクオリティ成長企業」といいます。)の中から、市場価格が理論価格より割安と判断される銘柄を厳選して投資を行います。ボトムアップ・アプローチを基本に、持続可能な競争優位性を有し、高い利益成長が期待される銘柄を選定します。マザーファンドの株式等の運用にあたっては、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インクに運用の指図に関する権限の一部を委託します。なお、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インクは、その委託を受けた運用の指図に関する権限の一部(株式等の投資判断の一部)を、モルガン・スタンレー・アジア・リミテッドに再委託します。マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を保ちます。実質的な組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。
組入制限	マザーファンド受益証券への投資割合には、制限を設けません。株式への実質投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
分配方針	決算日(原則として1月14日。休業日の場合は翌営業日。)に繰越分を含めた経費控除後の記当等収益(マザーファンドの信託財産に属する記当等収益のうち、信託財産に属するとみなした額(以下「みなし記当等収益」といいます。))を含みます。)および売買益(評価益を含み、みなし記当等収益を控除して得た額)等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。

愛称：未来の世界 (先進国)

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「先進国ハイクオリティ成長株式ファンド(為替ヘッジなし)」は、2020年1月14日に第1期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

先進国ハイクオリティ成長株式ファンド（為替ヘッジなし）

■設定以来の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価 額					株式組入率 株 比	株式先物率 株 比	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金	期 騰	落 率			
(設 定 日) 2019年1月31日	円 10,000			円 -		% -	% -	百万円 26,216	
1期 (2020年1月14日)	11,858			0	18.6	92.0	-	127,741	

(注1) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注4) 当ファンドのコンセプトに合った適切な指数が存在しないため、ベンチマークは定めておりません。

(注5) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 式 組 入 率 株 比	株 式 先 物 率 株 比
		騰 落	率		
(設定日) 2019年1月31日	円 10,000		% -	% -	% -
1 月 末	10,000		0.0	-	-
2 月 末	10,376		3.8	84.1	-
3 月 末	10,529		5.3	86.4	-
4 月 末	10,951		9.5	86.1	-
5 月 末	10,374		3.7	86.2	-
6 月 末	10,635		6.4	88.5	-
7 月 末	10,895		9.0	88.7	-
8 月 末	10,288		2.9	88.1	-
9 月 末	10,333		3.3	88.9	-
10 月 末	10,670		6.7	88.9	-
11 月 末	11,252		12.5	89.0	-
12 月 末	11,517		15.2	91.4	-
(期 末) 2020年1月14日	11,858		18.6	92.0	-

(注1) 設定日の基準価額は、設定当初の金額です。

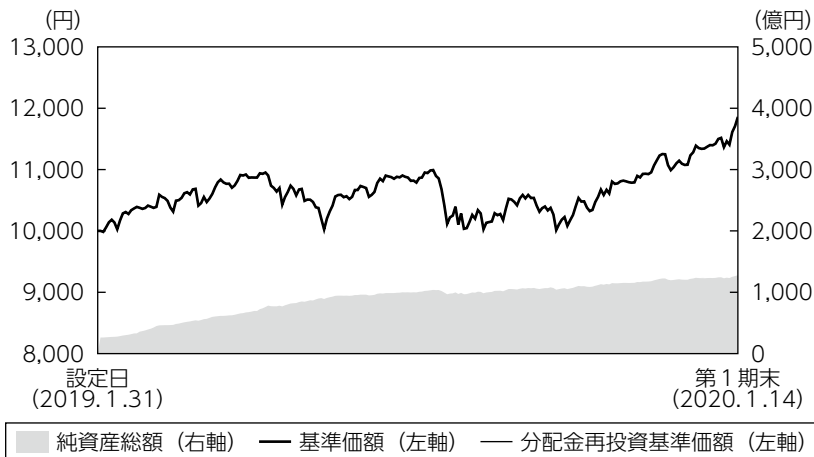
(注2) 騰落率は設定日比です。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注4) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過（2019年1月31日から2020年1月14日まで）

基準価額等の推移



設定日：10,000円
第1期末：11,858円
(既払分配金0円)
騰落率：18.6%
(分配金再投資ベース)

(注) 設定日の基準価額は、設定当初の金額です。

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 基準価額は、設定日前日を10,000として計算しています。
- (注4) 分配金再投資基準価額は、設定日前日を10,000として指数化しています。
- (注5) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

米国をはじめ主要国が金融緩和姿勢を維持ないしは強化したことを背景に、先進国株式市場が上昇したことに加え、米ドルやスイスフランといった通貨に対し円安が進んだことが、基準価額を押し上げました。セクター別では、情報技術関連の株価上昇が主にプラスに寄与しました。一方で、景気減速や英国のEU（欧州連合）離脱を巡る不透明感などを要因として、ユーロが対円で下落したことは基準価額にマイナスに寄与しました。

投資環境

先進国株式市場は上昇しました。F R B（米連邦準備理事会）が金融政策スタンスを緩和方向に転換し、E C B（欧州中央銀行）が低金利政策を継続するなど、低金利環境が当面続く見通しとなったことが、世界景気の先行きへの懸念を和らげました。セクター別では、堅調な業績を受けて、情報技術セクターやコミュニケーション・サービスセクターなどが上昇を牽引しました。他方で、原油の需給緩和懸念などを背景に、エネルギーセクターは上値の重い展開となりました。

為替市場は、米ドルやスイスフラン等に対しては円安が進む一方、ユーロや豪ドルに対しては円高となりました。期前半には、米国の金融政策方針の転換を背景とした内外金利差の縮小に加え、世界経済の減速懸念の高まりによるリスク回避的な円買いが進みましたが、期半ば以降は米中通商協議進展への期待が高まり、徐々に円安が進みました。

ポートフォリオについて

●当ファンド

先進国ハイクオリティ成長株式マザーファンドの組入比率を期を通じて高位に維持するよう運用しました。

●先進国ハイクオリティ成長株式マザーファンド

先進国に上場もしくは先進国で主に事業を展開する企業の株式に投資を行いました。投資アイデアの分析・評価や、個別企業の競争優位性、成長力の評価に基づき選定した質の高いと考えられる企業の中から、市場価格が理論価格より割安と判断される銘柄を厳選し、情報技術および一般消費財・サービスセクターの組入比率を高位としました。一方で、金融やヘルスケアセクターについては、保有比率を低位としました。

※運用状況については14ページをご参照ください。

分配金

当期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2019年1月31日 ～2020年1月14日
当期分配金（税引前）	－円
対基準価額比率	－％
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	1,857円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

引き続き、先進国ハイクオリティ成長株式マザーファンドの組入比率を高位に維持します。

●先進国ハイクオリティ成長株式マザーファンド

地政学リスクや世界景気の減速に対する警戒感が残存しており、先進国株式市場は変動の大きな局面が再度訪れることも予想されます。当ファンドでは、こうした外部要因に業績が左右されにくい、収益基盤の強固な優れた企業へ投資することで市場変動の影響を極力抑え、長期的に高いリターンを獲得することをめざします。徹底したボトムアップ・アプローチを通じ、長期にわたり持続的で質の高い成長が期待できる企業を選別し、株価の割安度を重視して少数の銘柄へ集中投資を行っていく方針です。

■ 1 万口当たりの費用明細

項目	第 1 期		項目の概要
	(2019年1月31日 ～2020年1月14日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	188円	1.765%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,645円です。
(投信会社)	(116)	(1.090)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各种書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(66)	(0.623)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(6)	(0.052)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	4	0.037	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株式)	(4)	(0.037)	売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(c) 有価証券取引税	7	0.065	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(株式)	(7)	(0.065)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	2	0.016	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.012)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(0)	(0.002)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	200	1.883	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

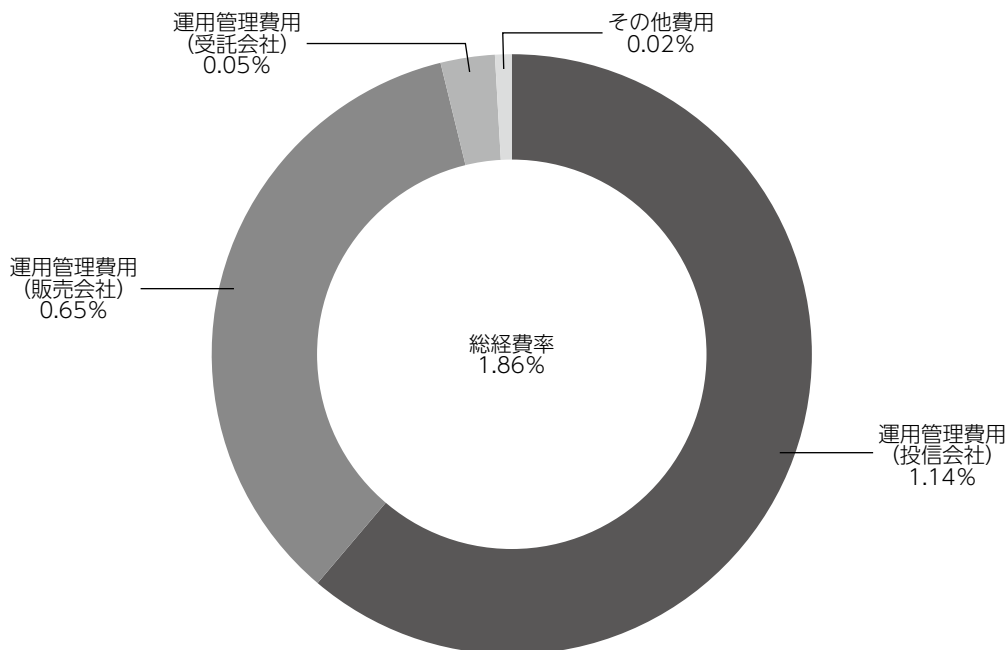
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.86%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2019年1月31日から2020年1月14日まで）

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
先進国ハイクオリティ成長株式マザーファンド	105,928,774	110,930,000	856,384	1,000,000

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	先進国ハイクオリティ成長株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	137,026,074千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	90,034,468千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	1.52

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

■利害関係人との取引状況等（2019年1月31日から2020年1月14日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細
親投資信託残高

	当 期 末	
	□ 数	評 価 額
先進国ハイクオリティ成長株式マザーファンド	千円 105,072,389	千円 127,011,504

■投資信託財産の構成

2020年1月14日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
先進国ハイクオリティ成長株式マザーファンド	千円 127,011,504	% 98.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	2,047,012	1.6
投 資 信 託 財 産 総 額	129,058,516	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、2020年1月14日現在、先進国ハイクオリティ成長株式マザーファンドは123,571,537千円、90.0%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2020年1月14日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=110.16円、1カナダ・ドル=84.39円、1香港・ドル=14.17円、1イギリス・ポンド=143.16円、1スイス・フラン=113.49円、1デンマーク・クローネ=16.42円、1スウェーデン・クローナ=11.65円、1ユーロ=122.69円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年1月14日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	129,058,516,755円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	2,047,012,130
先 進 国 ハ イ ク オ リ テ ィ 成 長 株 式 マ ザ ー フ ァ ン ド (評 価 額)	127,011,504,625
(B) 負 債	1,316,813,066
未 払 解 約 金	362,013,968
未 払 信 託 報 酬	953,670,748
そ の 他 未 払 費 用	1,128,350
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	127,741,703,689
元 本	107,730,500,864
次 期 繰 越 損 益 金	20,011,202,825
(D) 受 益 権 総 口 数	107,730,500,864口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	11,858円

(注) 設定当初の投資元本額は26,216,079,550円、当期中における追加設定元本額は85,207,959,791円、同解約元本額は3,693,538,477円です。

■損益の状況

当期 自2019年1月31日 至2020年1月14日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△697,332円
受 取 利 息	17,628
支 払 利 息	△714,960
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	16,901,890,005
売 買 損 益	17,084,529,962
売 買 損 益	△182,639,957
(C) 信 託 報 酬 等	△1,594,896,782
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	15,306,295,891
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	4,704,906,934
(配 当 等 相 当 額)	(△265,916)
(売 買 損 益 相 当 額)	(4,705,172,850)
(F) 合 計 (D + E)	20,011,202,825
次 期 繰 越 損 益 金 (F)	20,011,202,825
追 加 信 託 差 損 益 金	4,704,906,934
(配 当 等 相 当 額)	(52,957,168)
(売 買 損 益 相 当 額)	(4,651,949,766)
分 配 準 備 積 立 金	15,306,295,891

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 先進国ハイクオリティ成長株式マザーファンドの信託財産の運用の指図に関わる権限を委託するために要する費用は、557,452,841円で、委託者報酬から支弁しております。

(注5) 分配金の計算過程

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	383,558,556円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	14,922,737,335
(c) 収 益 調 整 金	4,704,906,934
(d) 分 配 準 備 積 立 金	0
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	20,011,202,825
(f) 1 万 口 当 た り 当 期 分 配 対 象 額	1,857.52
(g) 分 配 金	0
(h) 1 万 口 当 た り 分 配 金	0

■分配金のお知らせ

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきます。

《お知らせ》

- 当ファンドが投資対象とする「先進国ハイクオリティ成長株式マザーファンド」において、株式等の運用の指図に関する権限の一部を委託しているモルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インクが、当該運用の指図に関する権限の一部をモルガン・スタンレー・アジア・リミテッドに再委託することに伴い、約款に所要の変更を行いました。

(2019年12月7日)

先進国ハイクオリティ成長株式マザーファンド

運用報告書

第1期（決算日 2020年1月14日）

（計算期間 2019年1月31日～2020年1月14日）

先進国ハイクオリティ成長株式マザーファンドの第1期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2019年1月31日から無期限です。
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。
主要投資対象	わが国を含む世界の金融商品取引所に上場する株式（上場予定を含みます。） ^(*) の中から、先進国の金融商品取引所に上場する株式 ^(*) または事業活動の主要な部分を先進国で行うと判断される企業が発行する上場株式 ^(*) を主要投資対象とします。 （*）DR（預託証券）もしくは株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証券および証書等を含みます。
主な組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額		株式組入率 株比	株式先物率 株比	純資産総額
	期騰落	中率			
（設定日） 2019年1月31日	円 10,000	% -	% -	% -	百万円 28,200
1期（2020年1月14日）	12,088	20.9	92.5	-	137,276

（注1）設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。

（注2）株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

（注3）当ファンドのコンセプトに合った適切な指数が存在しないため、ベンチマークは定めておりません。

（注4）△（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

■当期中の基準価額の推移

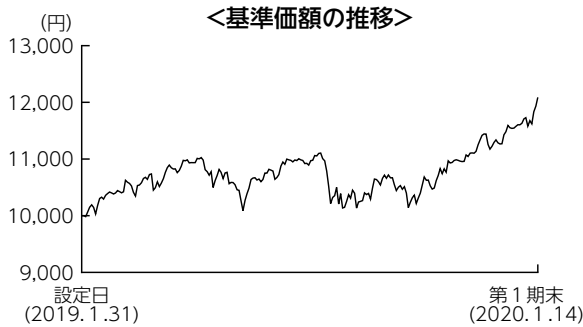
年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 式 組 入 率	株 式 先 物 率
		騰 落 率	騰 落 率		
(設定日) 2019年 1月 31日	円 10,000	% -	% -	% -	% -
1 月 末	10,000	0.0	-	-	
2 月 末	10,404	4.0	85.1	-	
3 月 末	10,574	5.7	87.4	-	
4 月 末	11,025	10.3	86.6	-	
5 月 末	10,447	4.5	87.2	-	
6 月 末	10,725	7.3	89.0	-	
7 月 末	11,007	10.1	89.1	-	
8 月 末	10,403	4.0	88.6	-	
9 月 末	10,466	4.7	89.5	-	
10 月 末	10,828	8.3	89.7	-	
11 月 末	11,441	14.4	89.9	-	
12 月 末	11,729	17.3	91.6	-	
(期 末) 2020年 1月 14日	12,088	20.9	92.5	-	

(注1) 設定日の基準価額は、設定当初の金額です。

(注2) 騰落率は設定日比です。

(注3) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過（2019年1月31日から2020年1月14日まで）



基準価額の推移

当期末の基準価額は12,088円となり、設定来で20.9%上昇しました。

基準価額の主な変動要因

米国をはじめ主要国が金融緩和姿勢を維持ないしは強化したことを背景に、先進国株式市場が上昇したことに加え、米ドルやスイスフランといった通貨に対し円安が進んだことが、基準価額を押し上げました。セクター別では、情報技術関連の株価上昇が主にプラスに寄与しました。一方で、景気減速や英国のEU（欧州連合）離脱を巡る不透明感などを要因として、ユーロが対円で下落したことは基準価額にマイナスに寄与しました。

投資環境

先進国株式市場は上昇しました。FRB（米連邦準備理事会）が金融政策スタンスを緩和方向に転換し、ECB（欧州中央銀行）が低金利政策を継続するなど、低金利環境が当面続く見通しとなったことが、世界景気の先行きへの懸念を和らげました。セクター別では、堅調な業績を受けて、情報技術セクターやコミュニケーション・サービスセクターなどが上昇を牽引しました。他方で、原油の需給緩和懸念などを背景に、エネルギーセクターは上値の重い展開となりました。

為替市場は、米ドルやスイスフラン等に対しては円安が進む一方、ユーロや豪ドルに対しては円高となりました。期前半には、米国の金融政策方針の転換を背景とした内外金利差の縮小に加え、世界経済の減速懸念の高まりによるリスク回避的な円買いが進みましたが、期半ば以降は米中通商協議進展への期待が高まり、徐々に円安が進みました。

ポートフォリオについて

先進国に上場もしくは先進国で主に事業を展開する企業の株式に投資を行いました。投資アイデアの分析・評価や、個別企業の競争優位性、成長力の評価に基づき選定した質の高いと考えられる企業の中から、市場価格が理論価格より割安と判断される銘柄を厳選し、情報技術および一般消費財・サービスセクターの組入比率を高位としました。一方で、金融やヘルスケアセクターについては、保有比率を低位としました。

【運用状況】 2020年1月14日現在

(注1) 比率は純資産総額に対する割合です。

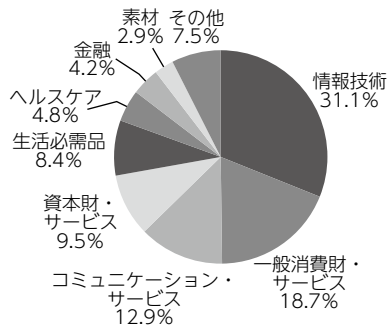
(注2) 業種は決算日時点でのG I C S（世界産業分類基準）によるものです。

(注3) 国別配分は、発行国（地域）を表示しています。

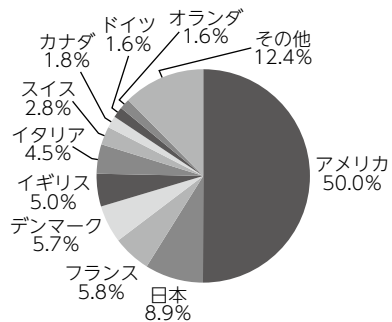
(注4) 国別配分については、上位11位以下をその他に含めて集計しています。

(注5) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

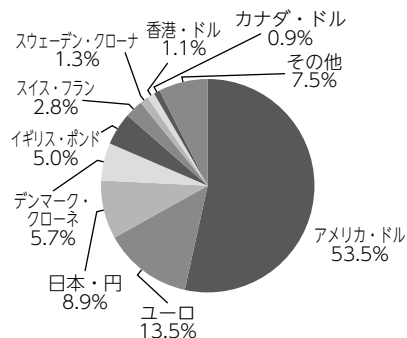
○業種別配分



○国別配分



○通貨別配分



今後の運用方針

地政学リスクや世界景気の減速に対する警戒感が残存しており、先進国株式市場は変動の大きな局面が再度訪れることも予想されます。当ファンドでは、こうした外部要因に業績が左右されにくい、収益基盤の強固な優れた企業へ投資することで市場変動の影響を極力抑え、長期的に高いリターンを獲得することをめざします。徹底したボトムアップ・アプローチを通じ、長期にわたり持続的で質の高い成長が期待できる企業を選別し、株価の割安度を重視して少数の銘柄へ集中投資を行っていく方針です。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当 期	
	金 額	比 率
(a) 売買委託手数料 (株 式)	4円 (4)	0.038% (0.038)
(b) 有価証券取引税 (株 式)	7 (7)	0.066 (0.066)
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	1 (1)	0.014 (0.012)
(そ の 他)	(0)	(0.002)
合 計	13	0.118

(注) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額(10,752円)で除して100を乗じたものです。なお、費用項目の概要及び注記については5ページ(1万口当たりの費用明細)をご参照ください。

■売買及び取引の状況 (2019年1月31日から2020年1月14日まで)

株 式

		買 付		売 付		
		株 数	金 額	株 数	金 額	
国内	上 場	千株 2,011.6 (76.9)	千円 10,818,811 (-)	千株 50.7	千円 164,496	
	ア メ リ カ	百株 46,424.57 (-)	千アメリカ・ドル 642,239 (-)	百株 5,907.94	千アメリカ・ドル 74,493	
外 国	カ ナ ダ	百株 109.26 (-)	千カナダ・ドル 12,515 (-)	百株 -	千カナダ・ドル -	
	オ ー ス ト ラ リ ア	百株 433.99 (-)	千オーストラリア・ドル 8,168 (-)	百株 433.99	千オーストラリア・ドル 8,898	
	香 港	百株 15,852.33 (-)	千香港・ドル 180,901 (-)	百株 3,160.33	千香港・ドル 78,302	
	イ ギ リ ス	百株 49,232.02 (-)	千イギリス・ポンド 60,397 (-)	百株 13,118.95	千イギリス・ポンド 11,894	
	ス イ ス	百株 592.34 (-)	千スイス・フラン 28,722 (△56)	百株 -	千スイス・フラン -	
	デ ン マ ー ク	百株 6,774.28 (-)	千デンマーク・クローネ 401,656 (-)	百株 175.69	千デンマーク・クローネ 13,171	
	ス ウ ェ ー デ ン	百株 7,251.88 (-)	千スウェーデン・クローナ 135,908 (-)	百株 -	千スウェーデン・クローナ -	
	ユ ー ロ 圏	オ ラ ン ダ	百株 661.66 (-)	千ユーロ 12,283 (-)	百株 -	千ユーロ -
		ベ ル ギ ー	百株 462.35 (-)	千ユーロ 3,113 (-)	百株 462.35	千ユーロ 3,387
		フ ラ ン ス	百株 2,332.2 (-)	千ユーロ 62,819 (-)	百株 1,022.48	千ユーロ 7,525
ド イ ツ		百株 446.26 (-)	千ユーロ 14,157 (-)	百株 -	千ユーロ -	
イ タ リ ア		百株 14,160.05 (-)	千ユーロ 48,760 (-)	百株 1,926.14	千ユーロ 5,633	

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) () 内は、増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項	目	当	期
(a)	期 中 の 株 式 売 買 金 額	137,026,074	千円
(b)	期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	90,034,468	千円
(c)	売 買 高 比 率 (a)／(b)	1.52	

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

■利害関係人との取引状況等 (2019年1月31日から2020年1月14日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

(1) 国内株式

銘柄	株数	当	期	末
		株数	評価額	評価額
		千株		千円
食料品 (14.1%) カルビー	469.7			1,719,102
電気機器 (51.9%) キーエンス	155.8			6,305,226
その他製品 (13.4%) ピジョン	389.3			1,635,060
情報・通信業 (4.2%) 出前館	513.6			511,545
サービス業 (16.3%) 日本M&Aセンター	509.4			1,986,660
合計	2,037.8	千株		12,157,593
	5銘柄			<8.9%>

(注1) 銘柄欄の () 内は、期末の国内株式評価総額に対する各業種の比率です。

(注2) 合計欄の < > 内は、期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨ててあります。

(2) 外国株式

銘柄	株数	当		期	末	業種等
		株数	金額	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	千アメリカ・ドル		千円		
AMAZON.COM INC	271.27	51,305		5,651,791		インターネット販売・通信販売
ADOBE INC	1,735.89	59,997		6,609,331		ソフトウェア
BERKSHIRE HATHAWAY INC-CL B	1,177.98	26,910		2,964,510		各種金融サービス
BROOKFIELD ASSET MANAGEMENT INC	1,873.97	11,183		1,232,013		資本市場
SALESFORCE.COM INC	2,392.35	43,983		4,845,206		ソフトウェア
MARTIN MARIETTA MATERIALS INC	553.03	15,050		1,657,986		建設資材
BOOKING HOLDINGS INC	165.51	34,434		3,793,288		インターネット販売・通信販売
INTUITIVE SURGICAL INC	735.33	44,349		4,885,510		ヘルスケア機器・用品
VULCAN MATERIALS CO	1,013.86	14,419		1,588,409		建設資材
MASTERCARD INC	2,220.38	69,988		7,709,943		情報技術サービス
VISA INC	2,817.64	55,036		6,062,871		情報技術サービス
ZILLOW GROUP INC	3,013.57	13,949		1,536,711		インタラクティブ・メディアおよびサービス
FACEBOOK INC	1,761.31	39,085		4,305,628		インタラクティブ・メディアおよびサービス
SERVICENOW INC	1,850.36	56,223		6,193,546		ソフトウェア
WORKDAY INC	744.64	13,546		1,492,281		ソフトウェア
FARFETCH LTD	11,175.47	12,482		1,375,127		インターネット販売・通信販売
SPOTIFY TECHNOLOGY SA	1,260.93	19,023		2,095,645		娯楽
UBER TECHNOLOGIES INC	5,286.07	18,046		1,988,018		陸運・鉄道
ALPHABET INC-CL C	467.07	67,222		7,405,188		インタラクティブ・メディアおよびサービス
小計	40,516.63	666,240		73,393,012		
	19銘柄	—		<53.5%>		
(カナダ)	百株	千カナダ・ドル		千円		
CONSTELLATION SOFTWARE INC	109.26	14,963		1,262,796		ソフトウェア
小計	109.26	14,963		1,262,796		
	1銘柄	—		<0.9%>		
(香港)	百株	千香港・ドル		千円		
AIA GROUP LTD	12.692	109,976		1,558,362		保険
小計	12.692	109,976		1,558,362		
	1銘柄	—		<1.1%>		

銘柄	当		期		業種等
	株数	額	価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(イギリス)	百株		千イギリス・ポンド	千円	
DIAGEO PLC	2,230.69		7,210	1,032,284	飲料
RECKITT BENCKISER GROUP PLC	1,767.83		10,762	1,540,766	家庭用品
RIGHTMOVE PLC	25,343.4		16,366	2,343,066	インタラクティブ・メディアおよびサービス
FEVERTREE DRINKS PLC	6,771.15		13,200	1,889,763	飲料
小計	株数 銘柄数	金額 比率	36,113.07 4銘柄	47,540 -	6,805,880 <5.0%>
(スイス)	百株		千スイス・フラン	千円	
LINDT & SPRUENGLI NAMEN	2.68		23,637	2,682,631	食品
KUEHNE & NAGEL INTL AG	589.66		9,676	1,098,165	海運業
小計	株数 銘柄数	金額 比率	592.34 2銘柄	33,313 -	3,780,796 <2.8%>
(デンマーク)	百株		千デンマーク・クローネ	千円	
DSV PANALPINA A S	5,680.61		427,749	7,023,653	航空貨物・物流サービス
CHRISTIAN HANSEN HOLDING A/S	917.98		48,744	800,388	化学
小計	株数 銘柄数	金額 比率	6,598.59 2銘柄	476,494 -	7,824,042 <5.7%>
(スウェーデン)	百株		千スウェーデン・クローナ	千円	
VITROLIFE AB	7,251.88		151,709	1,767,413	バイオテクノロジー
小計	株数 銘柄数	金額 比率	7,251.88 1銘柄	151,709 -	1,767,413 <1.3%>
(ユーロ…オランダ)	百株		千ユーロ	千円	
ASML HOLDING NV	661.66		17,801	2,184,122	半導体・半導体製造装置
小計	株数 銘柄数	金額 比率	661.66 1銘柄	17,801 -	2,184,122 <1.6%>
(ユーロ…フランス)	百株		千ユーロ	千円	
PERNOD-RICARD	486.81		7,925	972,350	飲料
HERMES INTL	822.91		56,747	6,962,396	繊維・アパレル・贅沢品
小計	株数 銘柄数	金額 比率	1,309.72 2銘柄	64,673 -	7,934,747 <5.8%>
(ユーロ…ドイツ)	百株		千ユーロ	千円	
ADIDAS AG	337.44		10,431	1,279,896	繊維・アパレル・贅沢品
RATIONAL AG	108.82		7,780	954,605	機械
小計	株数 銘柄数	金額 比率	446.26 2銘柄	18,212 -	2,234,502 <1.6%>
(ユーロ…イタリア)	百株		千ユーロ	千円	
MONCLER SPA	12,233.91		49,914	6,123,991	繊維・アパレル・贅沢品
小計	株数 銘柄数	金額 比率	12,233.91 1銘柄	49,914 -	6,123,991 <4.5%>
合計	株数 銘柄数	金額 比率	118,525.32 36銘柄	- -	114,869,669 <83.7%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、期末の純資産総額に対する各通貨別（ユーロは国別）株式評価額の比率です。

(注3) 金額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

■投資信託財産の構成

2020年1月14日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 127,027,262	% 92.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	10,249,071	7.5
投 資 信 託 財 産 総 額	137,276,333	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 当期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、123,571,537千円、90.0%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2020年1月14日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=110.16円、1カナダ・ドル=84.39円、1香港・ドル=14.17円、1イギリス・ポンド=143.16円、1スイス・フラン=113.49円、1デンマーク・クローネ=16.42円、1スウェーデン・クローナ=11.65円、1ユーロ=122.69円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年1月14日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	137,276,333,774円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	10,225,606,193
株 式(評価額)	127,027,262,602
未 収 配 当 金	23,464,979
(B) 負 債	-
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	137,276,333,774
元 本	113,564,919,283
次 期 繰 越 損 益 金	23,711,414,491
(D) 受 益 権 総 口 数	113,564,919,283口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,088円

(注1) 設定当初元本額 28,200,000,000円
追加設定元本額 86,353,305,627円
一部解約元本額 988,386,344円

(注2) 期末における元本の内訳
先進国ハイクオリティ成長株式ファンド (為替ヘッジあり) 8,492,529,619円
先進国ハイクオリティ成長株式ファンド (為替ヘッジなし) 105,072,389,664円
期末元本合計 113,564,919,283円

■損益の状況

当期 自2019年1月31日 至2020年1月14日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	466,039,490円
受 取 配 当 金	437,123,775
受 取 利 息	30,052,414
支 払 利 息	△1,136,699
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	18,091,246,722
売 買 益	22,240,859,324
売 買 損	△4,149,612,602
(C) そ の 他 費 用	△12,952,438
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	18,544,333,774
(E) 解 約 差 損 益 金	△161,613,656
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	5,328,694,373
(G) 合 計(D+E+F)	23,711,414,491
次 期 繰 越 損 益 金(G)	23,711,414,491

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

《お知らせ》

- 当ファンドの株式等の運用の指図に関する権限の一部を委託しているモルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インクが、当該運用の指図に関する権限の一部をモルガン・スタンレー・アジア・リミテッドに再委託することに伴い、約款に所要の変更を行いました。

(2019年12月7日)